

社会資本総合整備計画

平成29年8月25日

計画の名称	1 青森県の安全で快適な暮らしを支える港湾づくり（地域活性化）（港湾重点）										重点計画の該当	○																
計画の期間	平成27年度～平成32年度（6年間）					交付対象	青森県																					
計画の目標	<p>青森港本港地区は、青森駅や中心市街地に隣接する観光やクルーズの拠点として賑わうベイエリアであり、港湾が持つ親水空間の魅力を最大限に活用した賑わいの場としての発展が期待されているところである。しかしながら、当該水域は防波堤に囲まれた閉鎖的水域であるため水質や底質が悪化しており、水生生物の生息環境への影響や親水機能の低下が問題となっている。そのため、海浜整備により水質の向上を促し、水生生物の生息環境の改善や、海浜を利用した親水性の高い新たな賑わい空間の創出を目指す。</p>																											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 海浜への来訪者数を200人/年（H27当初）から700人/年（H32末）に増加させる。 																											
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">海浜への来訪者数</td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="3">備考</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 (H27当初)</td> <td>中間目標値 (H30末)</td> <td>最終目標値 (H32末)</td> </tr> <tr> <td>200 人/年</td> <td>200 人/年</td> <td>700 人/年</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>(H33末) 83,800人/年</td> </tr> </table>												海浜への来訪者数	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	200 人/年	200 人/年	700 人/年					(H33末) 83,800人/年
海浜への来訪者数	定量的指標の現況値及び目標値			備考																								
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)																									
	200 人/年	200 人/年	700 人/年																									
				(H33末) 83,800人/年																								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	625.0 百万円	A	600.0 百万円	B	0.0 百万円	C	25.0 百万円	D	0.0 百万円	効果促進事業費の割合	4.0%																
交付対象事業																												
A 基幹事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考										
1-A1-2	港湾	内地	青森県	直接	—	海浜・水質浄化施設の整備	覆砂面積 A=7,300㎡ 階段工 N=1式	青森市	H27	H28	H29	H30	H31	H32	600.0	—	未策定											
															合計	600.0												
B 関連社会資本整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考										
									H27	H28	H29	H30	H31	H32														
															合計													
C 効果促進事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考												
1-C1-1	港湾	内地	青森県	直接	—	附帯施設の整備	水道施設 N=1式, サイン看板 N=1式	青森市	H27	H28	H29	H30	H31	H32	25.0													
															合計	25.0												
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考															
1-C1-1	サイン看板を周辺に設置することで来訪者を海浜に誘導し、また足洗い場等の水道施設を整備することで海浜の利便性を向上させ、賑わい空間創出の効果を高める。																											
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																												
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考												
									H27	H28	H29	H30	H31	H32														
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考															

社会資本総合整備計画

平成29年8月25日

計画の名称	1 青森県の安全で快適な暮らしを支える港湾づくり（地域活性化）（港湾重点）	重点計画の該当	○
計画の期間	平成27年度～平成32年度（6年間）	交付対象	青森県
計画の目標	<p>青森港本港地区は、青森駅や中心市街地に隣接する観光やクルーズの拠点として賑わうベイエリアであり、港湾が持つ親水空間の魅力を最大限に活用した賑わいの場としての発展が期待されているところである。しかしながら、当該水域は防波堤に囲まれた閉鎖的の水域であるため水質や底質が悪化しており、水生生物の生息環境への影響や親水機能の低下が問題となっている。そのため、海浜整備により水質の向上を促し、水生生物の生息環境の改善や、海浜を利用した親水性の高い新たな賑わい空間の創出を目指す。</p>		

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	5	100			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	5	100			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	5	42			
翌年度繰越額 (f)	0	58			
うち未契約繰越額 (g)	0	58			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	58.0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	-	現地の地盤調査に時間を要したため			

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)

計画の名称	1 青森県の安全で快適な暮らしを支える港湾づくり（地域活性化）（港湾重点）	交付対象	青森県
計画の期間	平成27年度 ～ 平成32年度（6年間）		

